



平成22年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年7月30日

上場会社名 株式会社 夢真ホールディングス 上場取引所 大
 コード番号 2362 URL <http://www.yumeshin.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役会長兼社長 (氏名) 佐藤 真吾
 問合せ先責任者 (役職名)取締役 (氏名) 矢島 英一 TEL 03(5981)0672
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年9月期第3四半期の連結業績(平成21年10月1日～平成22年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年9月期第3四半期	3,632	—	421	—	451	—	273	—
21年9月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年9月期第3四半期	4 24	—
21年9月期第3四半期	—	—

(注) 21年9月期第3四半期につきましては、連結財務諸表を作成していないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年9月期第3四半期	4,676	1,891	40.4	29 77
21年9月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 22年9月期第3四半期 1,890百万円 21年9月期 一百万円

(注) 21年9月期第3四半期につきましては、連結財務諸表を作成していないため、記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年9月期	—	1 00	—	2 00	3 00
22年9月期	—	1 00	—	—	—
22年9月期(予想)	—	—	—	1 00	2 00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成22年9月期の連結業績予想(平成21年10月1日～平成22年9月30日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,780	—	530	—	570	—	340	—	5 28

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は【添付資料】P. 3「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

新規 一社（社名） 、除外 一社（社名）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無になります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 無

② ①以外の変更 : 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

22年9月期3Q	74,573,440株	21年9月期	74,573,440株
22年9月期3Q	11,019,784株	21年9月期	7,645,783株
22年9月期3Q	64,682,400株	21年9月期3Q	69,185,686株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※四半期レビュー手続の実施状況の表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【添付資料】

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
【第3四半期連結累計期間】	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
4. 補足情報	8
(1) 前事業年度末に係る要約貸借対照表(個別)	8
(2) 前四半期損益計算書(個別)	9
【前第3四半期累計期間】(個別)	9

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部に景気回復の兆しが見られるものの、雇用・所得環境の悪化及び個人消費の低迷等、引き続き厳しい状況で推移致しました。

当社が顧客基盤とするところの首都圏の建設業界においては、新設マンションの着工戸数には底打ち感が見られるものの、その需要は依然として低調であり、本格的な回復には至っておりません。

このような事業環境の下、当社グループは、中核事業である工事現場への技術者派遣において、工事現場数の減少による需要の減退に対し、従前より主力であった建築工事の分野に加えて、電気・設備工事や土木工事の分野にも、積極的に営業を行い、受注を確保することで、稼働技術者数を維持してまいりました。

また、保育事業においては、無認可保育所を多店舗展開するという事業戦略を見直し、保育サービスの需要の高い東京都及び神奈川県の一部地域において、認可・認証保育所を開設していくという方針を打ち出し、来年度に東京都墨田区に東京都認証保育所を開設する事業者として内定を取得いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は売上高3,632百万円、営業利益421百万円、経常利益451百万円、四半期純利益273百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当社は当第2四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しております。このため、「連結財政状態に関する定性的情報」は便宜上、提出会社の前事業年度末の貸借対照表と当第3四半期連結会計期間末とを比較して掲載しております。

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産の残高は、前事業年度末に比べて224百万円減少し、4,676百万円となりました。これは主に現金及び預金の減少64百万円、受取手形及び売掛金の減少109百万円、建物及び構築物の減少48百万円及び土地の減少12百万円等によるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は、前事業年度末に比べて44百万円増加し、2,784百万円となりました。これは主に借入金の純増146百万円等によるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前事業年度末に比べて269百万円減少し、1,891百万円となりました。これは、四半期純利益を273百万円計上したものの、剰余金の配当198百万円、自己株式の取得316百万円を行ったこと等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

株式会社エム・テック(旧 勝村建設株式会社)との訴訟について、和解が成立したことにより、連結及び個別業績予想を修正しております。詳細につきましては、平成22年5月19日に公表いたしました「和解による訴訟の解決並びに通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

(固定資産の減価償却の算定方法)

定率法を採用している固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法)

当社の繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前事業年度において使用した将来の業績予想やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

		当第3四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金		1,645,697
受取手形及び売掛金		634,286
たな卸資産		1,560
その他		335,135
貸倒引当金		△29,205
流動資産合計		2,587,475
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物		756,400
減価償却累計額		△71,291
建物及び構築物(純額)		685,109
土地		651,247
その他		24,611
減価償却累計額		△19,252
その他(純額)		5,358
有形固定資産合計		1,341,715
無形固定資産		
のれん		30,242
その他		5,984
無形固定資産合計		36,226
投資その他の資産		
その他		756,402
貸倒引当金		△44,996
投資その他の資産合計		711,405
固定資産合計		2,089,347
資産合計		4,676,823

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間末
(平成22年6月30日)

負債の部	
流動負債	
買掛金	8,368
1年内返済予定の長期借入金	695,000
未払法人税等	9,088
賞与引当金	65,975
その他	287,261
流動負債合計	1,065,693
固定負債	
長期借入金	1,715,000
その他	4,231
固定負債合計	1,719,231
負債合計	2,784,925
純資産の部	
株主資本	
資本金	805,147
資本剰余金	867,545
利益剰余金	1,536,029
自己株式	△1,290,872
株主資本合計	1,917,848
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	△26,886
評価・換算差額等合計	△26,886
少数株主持分	935
純資産合計	1,891,897
負債純資産合計	4,676,823

(2) 四半期連結損益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年10月1日 至平成22年6月30日)
売上高	3,632,251
売上原価	2,520,287
売上総利益	1,111,963
販売費及び一般管理費	690,394
営業利益	421,568
営業外収益	
受取利息	2,883
受取配当金	3
受取家賃	61,028
助成金収入	47,154
その他	39,691
営業外収益合計	150,761
営業外費用	
支払利息	46,797
賃貸収入原価	27,532
その他	46,166
営業外費用合計	120,496
経常利益	451,833
特別利益	
貸倒引当金戻入額	11,201
その他	349
特別利益合計	11,551
特別損失	
固定資産売却損	21,938
訴訟和解金	80,237
その他	10,588
特別損失合計	112,764
税金等調整前四半期純利益	350,620
法人税、住民税及び事業税	14,019
法人税等調整額	82,299
法人税等合計	96,319
少数株主損失(△)	△19,655
四半期純利益	273,957

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
前連結会計年度末残高 ※1	805,147	867,545	1,460,380	△ 974,764	2,158,307
当第3四半期連結累計期間末までの変動額					
剰余金の配当			△ 198,307		△ 198,307
四半期純利益			273,957		273,957
自己株式の取得 ※2				△ 316,107	△ 316,107
当第3四半期連結累計期間末までの変動額合計	—	—	75,649	△ 316,107	△ 240,458
当第3四半期連結累計期間末残高	805,147	867,545	1,536,029	△ 1,290,872	1,917,848

※1 当社は、当第2四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しております。このため、「前連結会計年度末残高」は、便宜上、提出会社の前事業年度末の株主資本を掲載しております。

※2 平成21年5月15日、9月17日、10月30日及び平成22年5月14日の取締役会決議に基づき、3,374,000株取得いたしました。

4. 補足情報

(1) 前事業年度末に係る要約貸借対照表(個別)

(単位:千円)

	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年9月30日)
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,710,293
受取手形及び売掛金	744,002
たな卸資産	1,116
その他	377,333
貸倒引当金	△16,783
流動資産合計	2,815,962
固定資産	
有形固定資産	
建物及び構築物	791,501
減価償却累計額	△57,463
建物及び構築物(純額)	734,037
土地	663,719
その他	25,201
減価償却累計額	△18,364
その他(純額)	6,836
有形固定資産合計	1,404,593
無形固定資産	
のれん	33,905
その他	6,295
無形固定資産合計	40,201
投資その他の資産	
その他	850,976
貸倒引当金	△209,912
投資その他の資産合計	641,064
固定資産合計	2,085,859
資産合計	4,901,821
負債の部	
流動負債	
買掛金	9,571
1年内返済予定の長期借入金	1,066,400
未払法人税等	15,000
賞与引当金	45,130
その他	401,429
流動負債合計	1,537,531
固定負債	
長期借入金	1,197,800
その他	5,039
固定負債合計	1,202,839
負債合計	2,740,371
純資産の部	
株主資本	
資本金	805,147
資本剰余金	867,545
利益剰余金	1,460,380
自己株式	△974,764
株主資本合計	2,158,307
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	3,143
評価・換算差額等合計	3,143
純資産合計	2,161,450
負債純資産合計	4,901,821

(2) 前四半期損益計算書(個別)

【前第3四半期累計期間】(個別)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成20年10月1日 至平成21年6月30日)
売上高	4,293,353
売上原価	2,896,037
売上総利益	1,397,316
販売費及び一般管理費	788,177
営業利益	609,139
営業外収益	
受取利息	12,187
受取家賃	62,056
雑収入	18,486
営業外収益合計	92,731
営業外費用	
支払利息	48,343
投資事業組合運用損	25,368
賃貸収入原価	26,872
雑損失	10,562
営業外費用合計	111,147
経常利益	590,722
特別利益	
貸倒引当金戻入額	21,669
特別利益合計	21,669
特別損失	
投資有価証券評価損	52,574
特別退職金	33,973
その他	4,483
特別損失合計	91,031
税引前四半期純利益	521,361
法人税、住民税及び事業税	1,464
法人税等調整額	147,751
法人税等合計	149,215
四半期純利益	372,145